

旧人と新人の交替劇と気候変動 Replacement of Archaic humans by Modern humans in relation to climate change

米田 穰¹, 阿部 彩子^{2*}, 小口 高³, 川幡 穂高², 横山 祐典²
Minoru YONEDA¹, Ayako Abe-Ouchi^{2*}, Takashi Oguchi³, Hodaka Kawahata², Yusuke Yokoyama²

¹ 東京大学総合研究博物館, ² 東京大学大気海洋研究所, ³ 東京大学空間情報科学研究センター

¹The University Museum, the University of Tokyo, ²Atmosphere and Ocean Research Institute, the University of Tokyo, ³Center for Spatial Information Science, the University of Tokyo

現生する人類はホモ・サピエンスの1種のみであり、それ以前の生存した化石人類種は全て絶滅した。その背景には、急激な変化を繰り返しながら寒冷化・乾燥化にむかった更新世の気候変動と、後期旧石器文化というあたらし物質文化と現代的な行動をもった現生人類の拡散があると考えられるが、その主要因は不明である。本研究では、考古学的な証拠から立てられている交替劇の原因に関する仮説を整理し、古気候・古環境情報でどのような議論が可能であるか、必要とされる情報はなにであるかを議論する。地球科学各方面からの意見を期待する。

キーワード: 人類進化, ネアンデルタール, ホモ・サピエンス, 同位体ステージ3, 更新世, 旧石器文化

Keywords: human evolution, Neanderthals, Homo sapiens, marine isotope stage 3, Pleistocene, Paleolithic industry